

第16回 がん政策サミット 2018 ～がん計画の成果を出して、患者・家族、医療現場、地域に届けよう～

2018年8月3日(金)、4(土)、5日(日) 於: TKP 神田駅前ビジネスセンター(東京)

主催: 特定非営利活動法人がん政策サミット

それぞれの都道府県では4月から第3次がん対策推進計画が実施されています。本サミットでは、計画期間6年の間に患者・家族、医療現場、地域にとっての成果(アウトカム)が最大化される方を、参加者一同の知恵を合わせて考え、持ち帰ります。

第1部では、全県の計画の「いいとこ取り」によってモデル計画を策定し、それと対照することで各県の実施計画を高めることに役立てます。第2部では、地域の協議会委員などのアドボケート(政策提言する人)の活動成果を高めるため、行政や医療提供者との協働を含む活動計画のブラッシュアップを試みます。2つの取組により、患者・家族状態の均てん化(あまねくより良い状態に収れんすること)を速めてまいりましょう。

==== プログラム ====

■8月3日(金) 開場 11:00

オープニングセッション

12:00 [開会のあいさつ](#)

特定非営利活動法人がん政策サミット 理事長

埴岡健一

参加者自己紹介

休憩

13:35 [「公共政策の立案・評価におけるロジックモデルの活用に関して」](#)

鳥取大学地域学部地域創造コース 教授

小野達也さん

[「がん患者体験調査の実施と計画指標への適用に関して」](#)

国立がん研究センターがん対策情報センター

がん登録センター長兼がん臨床情報部長

東 尚弘さん

第1部 自県の計画総点検とメンテナンスをしよう!

アウトカム目標: がん計画・実行計画の均てん化

アウトプット目標: 他県のがん計画を参考に、自県の計画に漏れや今後に向けた改善点がないか、必要な施策が入っているか、などを確認し自県に持ち帰ります。

14:45 [プログラム説明](#)

事務局

休憩 席移動

15:25 分野別グループワーク

分野別に47県の計画を切り取って、「いいとこ取り」モデル計画(ロジックモデル)を作成します

- 16:45 発表・まとめ
 17:45 終了
 18:30 <懇親会(会費制・任意参加)>
 20:00 解散

■8月4日(土) 開場 9:10

9:30 [県別グループワーク](#)

自県の計画と“いいとこ取り”モデル計画(ロジックモデル)を比較し、今後に向けた改善点や追加が必要な施策などを見いだします。

10:45 [「がん対策のこれから」](#)

厚生労働省健康局がん・疾病対策課 課長

佐々木昌弘さん

11:05 全体写真撮影

<昼食>

第2部 成果につながる「私の活動計画」を立てよう！

アウトカム目標: 自身の活動成果が患者・家族、医療現場、地域に届く

アウトプット目標: 自分が感じている課題を解決するために必要なアドボカシー活動を、ロジックモデルで整理し、のちに評価できるアクションプランとして持ち帰ります。

12:15 [「がん患者アドボカシーの歴史に学ぶ」](#)

読売新聞東京本社編集局生活部 次長

本田麻由美さん

「がん患者 佐藤均さんの思いを伝える」

厚生労働省健康局健康課 課長

元島根県健康福祉部長

正林督章さん

[「患者の声を政策の場に届けるには」](#)

公益社団法人日本リウマチ友の会 会長

長谷川三枝子さん

[「自らの活動を振り返る—協働型評価のすすめ」](#)

明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科 教授

源 由理子さん

- 14:15 パネルディスカッション「私のアドボカシー協業カレンダー計画を作成する」
効果的ながん計画を実行していくためのアドボカシー活動では、「だれが、何を、だれに対して、いつまでに、しなければならないのか」のカレンダーの把握が必須です。あわせて、六位一体のパートナーである議員、行政官、医療者とはどのように協働していったらよいか、をまとめていきます。

【パネリスト】

奈良県議会議員	小泉米造さん
北海道医師会 会長	長瀬 清さん
千葉県がんセンター 副院長	浜野公明さん
滋賀県健康医療福祉部 理事	角野文彦さん

【ファシリテーター】

特定非営利活動法人がん政策サミット 理事長	埴岡健一
-----------------------	------

- 15:45 [「私の活動計画\(ロジックモデルとカレンダー\)」作成](#)

17:00 中締め – 参加者一言コメント

18:00 終了

■8月5日(日) 開場 9:10 患者関係者のみ(どの立場の方も傍聴できます)

- 9:30 「私のロジックモデル」の気づき共有
11:00 クロージング – 参加者一言コメント
12:00 終了

「第16回がん政策サミット2018」は、特定非営利活動法人がん政策サミット2018年度年間活動へのご寄付を基に開催しております。ご寄付は、法人の活動趣旨・活動計画に賛同いただいたうえでの資金提供であり、事業内容に影響を与えるものではありません。



MSD 株式会社



SANOFI

サノフィ株式会社



ファイザーオンコロジー

KYOWA KIRIN

協和発酵キリン株式会社



Bristol-Myers Squibb

ブリistol マイヤーズスクイブ株式会社

アステラス・アムジェン・バイオフーマ株式会社

武田薬品工業株式会社 日本イーライリリー株式会社 ヤンセン株式会社

アストラゼネカ株式会社 小野薬品工業株式会社 個人のみなさま

(2018年7月20日現在)

「がん政策サミット」継続開催を主とした年間活動へのご支援をお願いしております。個人の方は1万円から承ります。ご検討のほどよろしくお願いいたします。お申込み・お問い合わせは Email にて info@cpsum.org まで。